



| |
|--|
| <p>○「研農協改革に関する研修会」</p> <p>主 催 J.C.総研(東京)</p> <p>と き 平成26年10月12日</p> <p>テー マ 規制改革会議の農業改 革案について</p> <p>講 演 太田原 高昭</p> <p>(当研究所・顧問)</p> |
| <p>研究会・研修会等への 報告者・講師の派遣</p> <p>(平成26年10月～12月)</p> |

| |
|--|
| <p>○「旭川市雇用促進研修会」</p> <p>主 催 旭川市経済観光部</p> <p>と き 平成26年10月6日</p> <p>テー マ 農業の6次産業化につ いて</p> <p>講 演 太田原 高昭</p> <p>(当研究所・顧問)</p> |
| <p>○「第21回日韓シンポジウム (第8回東アジア農業シンポジ ウム)」</p> <p>主 催 北海道農業研究会・韓 国江原道農漁村研究会・中國東北地域農業經 済学会協議会</p> <p>と き 平成26年10月13日</p> <p>テー マ ポスト20周年企画ワー クショップ「中国春川 市近郊農村の20年—泉 田里の定点観測調査」</p> |
| <p>○「山梨県JAトップセミナー」</p> <p>主 催 山梨県農協中央会(甲 府)</p> <p>と き 平成26年11月10日</p> <p>テー マ 農協の大義</p> <p>講 演 太田原 高昭</p> <p>(当研究所・顧問)</p> |
| <p>○「今金町農業委員会研修会」</p> <p>主 催 今金町農業委員会</p> <p>と き 平成26年11月10日</p> <p>テー マ 北海道における地域農 業支援システムの動向</p> <p>講 演 正木 卓</p> <p>(当研究所・専任研究員)</p> |
| <p>○「農業情勢学習会」</p> <p>主 催 北海道農民連盟釧路)</p> <p>と き 平成26年10月11日</p> <p>テー マ 規制改革会議の農業改 革を問う</p> <p>講 演 太田原 高昭</p> <p>(当研究所・顧問)</p> |

(26日)

| |
|---|
| <p>○「国際協同組合デー愛媛交流 会」</p> <p>主 催 愛媛県協同組合交流会</p> <p>と き 平成26年11月12日</p> <p>テー マ 協同組合の意義と農協 の役割</p> <p>講 演 太田原 高昭</p> <p>(当研究所・顧問)</p> |
| <p>○「平成26年度定例研究会」</p> <p>主 催 愛媛県農業・農協研究 会(松山)</p> <p>と き 平成26年11月13日</p> <p>テー マ 規制改革会議の農協改 革を問う</p> <p>講 演 太田原 高昭</p> <p>(当研究所・顧問)</p> |
| <p>○「国際協同組合デー愛媛交流 会」</p> <p>主 催 全国農協中央会 東京)</p> <p>と き 平成26年11月17日</p> <p>テー マ 家族農業から協同を考 える</p> <p>講 演 太田原 高昭</p> <p>(当研究所・顧問)</p> |
| <p>○「日本協同組合学会個別論題報 告」</p> <p>主 催 日本協同組合学会</p> <p>と き 平成26年10月24日</p> |

(当研究所・専任研究員)

○「平成26年度優良新規就農者表彰式」
 主催 公益財團法人北海道農業公社
 とき 平成26年11月19日
 テーマ 優良新規就農者選考経過
 講演 黒澤 不二男
 (当研究所・顧問)

○「平成26年度結婚相談員研修会」
 主催 NPO法人北海道マリッジカウンセリングセンター
 とき 平成26年11月20日
 テーマ 活路は山積する課題の中にこそ
 講演 黒澤 不二男
 (当研究所・顧問)

○「北海道農連東鷹栖支部研修会」
 主催 北海道農連東鷹栖支部
 とき 平成26年11月29日
 テーマ 規制改革会議の農業・農協改革案を問う
 講演 太田原 高昭
 (当研究所・顧問)

○「北海道農民連盟北見地区学習会研修会」
 主催 北海道農民連盟 北見
 後援 オホーツク地区JA組合
 とき 平成26年11月22日
 テーマ 規制改革会議の農協改
 とき 平成26年11月22日
 テーマ 規制改革会議の農協改

○「共和町収穫感謝祭記念講演会」
 主催 共和町
 とき 平成26年12月8日
 テーマ 家族農業経営と六次産業化について
 講演 黒河 功

人事異動

| | | |
|-----|-----------------|------------------|
| 退職 | 総務部 | 主事 |
| | 平尾 | 恵美子(平成26年8月31日付) |
| 研究部 | 専任研究員 | |
| 正木 | 卓(平成26年12月31日付) | |

◆編集後記◆

- 特集で紹介した農業経営フォーラム。人材確保や育成について、成功事例とも言える知見があり、北海道の地域づくりや組織作りのヒントを得た。北海道の恵まれた農や農的資源が大きなまとまりやブランドに生まれ変わり、さ

らに次世代へと展開していく上で、人を育む事、見守る事は、協同とともに大切な事である。

- 平成となりすでに二七年目、昭和の時代から名をはせた名優が昨年末相次いでこの世を去つた。寂しい限りではあるが、終わりがあればまた新たな始まりもある。時代が望む

スターがきっと生まれることであろう。

- 今冬も節電が続いている。

電気料が値上がりし、省エネなど無駄の削減にも限界があり皆苦慮している。電力の安定供給や経済活性化のためにも、北海道のイメージを象徴できるクリーンで再生可能なエネルギー転換への計画的推進が

求められる。

- 飛び出す話題があつと驚く

事実で世間を跳ね回り、そして年末には衆議院選挙と、まさに午年であつたといえる年も終わり新しい年を迎えた。

新年を一番に喜んでいるのは現首相かもしれないが、奢ることなく、真に国民の願いに応える政策推進を願うばかりである。今年は干支である未のよう、おとなしく穏やかな年を期待したいものだ。決して皮を被つてているだけの未必ないよう。

DATA FILE

関連事項／DATA

一般社団法人 ジェネティクス北海道
〒060-0004
札幌市中央区北4条西1丁目1番地
☎ 011(242)9644 総務部
FAX 011(242)9650

ジャム工房 緑夢ファーム
〒093-0215
北見市常呂町字岐阜220-2
☎ 0152(54)3380

ニセコ町役場
〒048-1595
虻田郡ニセコ町字富士見47番地
☎ 0136(44)2121
FAX 0136(44)3500

一般社団法人 北海道地域農業研究所
〒060-0806
札幌市北区北6条西1丁目4番地2
ファーストプラザビル7階
☎ 011(757)0022
FAX 011(757)3111
HP: <http://www.chiikinouken.or.jp>
E-mail: office47@chiikinouken.or.jp



(片岡 省二)